

『屋根融雪ランニングコスト目安表』

1	屋根融雪使用電力・面積	
	・屋根融雪面積・面積	3 KW
	・樋凍結防止策	2 KW
2	基本料金計算式	
	・従量電灯B契約	ブレーカ-10Aアップにつき273円加算
	例：現在40A契約を60Aに変更 20Aアップなので20A × 273円 = 545円/月アップ	
	・従量電灯C契約	1KVAにつき273円加算（実負荷契約）
	例：8KWの融雪システム 8KVA × 273円 = 2,184円/月	
	・融雪電力	1KWにつき2,010.75円（冬季期間最低3ヶ月契約）
		3ヶ月目以降からは1KVAにつき561.75円
	例：15KWの融雪システムで4ヶ月使用	
	・15KW × 2,010.75 × 3ヶ月 = 90,484円/3ヶ月間	
	・15KW × 561.75 × 1ヶ月 = 8,426円/月	
		4ヶ月の基本料金は98,910円です
3	使用料金計算式	
	・従量電灯B契約	1KWhにつき22.52円（1時間あたり22.52円/KW）
	・従量電灯C契約	1KWhにつき22.52円（1時間あたり22.52円/KW）
	・融雪電力	1KWhにつき10.97円（1時間あたり10.97円/KW）

平成22年 [中部電力料金表](#)より

基本料金を計算 従量電灯B契約で使用できる融雪電気容量は約20Aまでとします。

- ・従量電灯B契約 50 A × 273 円 × 12ヶ月 = 16,380 /年
- ・従量電灯C契約 5 KVA × 273 円 × 12ヶ月 = 16,380 /年
- ・融雪電力契約 5 KW × 2010.75 円 × 3ヶ月 = 30,161 /3ヶ月間

使用料金を計算

- ・従量電灯B契約 5 KW × 22.5 円 × 0.85 = 95.63 円/時間
- ・従量電灯C契約 5 KW × 22.5 円 × 0.85 = 95.63 円/時間
- ・融雪電力契約 5 KW × 10.97 円 × 0.85 = 46.62 円/時間

0.85とは、6分間通電して1分間休憩するシステムの為

使用時間から年間使用料金を計算

豪雪地域では年間300時間くらいの通電時間になります。

- ・従量電灯B契約 95.63 × 融雪時間 300 時間 = 28,688 /年間使用料金
- ・従量電灯C契約 95.63 × 融雪時間 300 時間 = 28,688 /年間使用料金
- ・融雪電力契約 46.62 × 融雪時間 300 時間 = 13,987 /年間使用料金

、 の計算式より

- ・従量電灯B契約 16,380 + 28,688 = 45,068 /年間融雪料金
- ・従量電灯C契約 16,380 + 28,688 = 45,068 /年間融雪料金
- ・融雪電力契約 30,161 + 13,987 = 44,148 /年間融雪料金

上記融雪ランニングコスト以外に家庭用使用料金が掛かります。

- ・上記計算式には燃料費調整額は含まれておりません。
- ・イニシャルコストとして電線張替工事や分電盤改修工事などの電気工事が掛かります。
- ・弊社にて電気契約のご提案をいたしますので、上記の金額は目安としてお考えください。